



# Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363  
 例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣ 才1例会のみ 18時30分 於 海南商工会議所 4 F  
 会長 吉田隆一 幹事 片山博之 会報委員長 坂上充作

才55回 例会 昭和51年 8月23日 (月) 於 海南商工会議所

1. 開会司会 谷井昭三
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. 昼食
4. 出席率 80% 会員総数25名 出席者数20名  
前回修正出席率88%
5. ビジター 竹田 巖様 (御坊 R.C.) 糸川順治様 (海南 R.C.)  
長井謙介様 (和歌山 R.C.) 和佐 勝様 (海南 R.C.)  
原 庄治様 (和歌山 R.C.) 沢秀雄様 (海南 R.C.)  
山西芳弥様 (海南 R.C.)
6. メイキャップ 山田君 (8月18日海南 R.C.)
7. 会長スピーチ 柳川副会長

◎ 吉田会長には御不幸取込中でございますので代行させていただきます。先づ皆様に御報告致しますが海南 R.C. チャーターメンバーであり、当クラブの創立準備委員をやっていただきました大先輩の冬野広楠様が去る 8月20日逝去されました。御生前中の御指導御鞭撻に対し、心から御礼を申し上げますと共に謹んでご冥福を御祈り申し上げます。願えれば昨年 8月4日の例会におきまして「国際奉仕活動に就いて」の卓話をいただき、その後たびたびビジターとして御元気な姿を見せていただきました。世の倣いとは云い条一入無情を感じる次才でございます。冬十吉佐商店は江戸時代より盛業持続の由緒ある暖簾のお店でございますが、ねがわくば後継者の方は創始者冬野屋重助様の原点に思いをよせ益々御活躍されん事をお祈り致します。

◎ 今晚のファイヤーサイドミーティングは会長不在ですが開催致したいと思っておりますので、全員御参加の程お願い致します。

8. 幹事報告

◎ ビジターフィ変更通知

那智勝浦 R.C. 9月3日より1,500円に変更します。

“SERVICE” I believe in ROTARY 「奉仕」ロータリーを私は信奉する

◎ 仮クラブ発足挨拶

大阪難波（仮）R.C. 例会日時 木曜日 12：30～13：30  
例会場 ホテル南海  
事務所 大阪市南区難波新地6—12  
南海不動産（株）内

◎ 年次大会案内

才359地区 ホスト 横須賀南R.C.  
日時 1976 10月23日（土）24日（日）各10：00～  
場所 横須賀市文化会館大ホール

◎ 先程会長のお話のありましたファイヤーサイドミーティングは今晚7時から木村屋で開きますが、テーマは「クラブ細則に就いて、A班のリーダーは前窪君、B班のリーダーは柳川君でやっていただきますのでよろしくお願い致します。

◎ 亡くなられた冬野広楠様は当クラブの創立準備委員をやられた方ですので当クラブの会員に準じた処遇で葬儀に参加させていただきました。

9. ニコニコ箱

柳川君（才31回国体近畿予選テニス成年男子の部で、国体出場権を獲得されました。お目出度うございます。）

楠部君（去8月20日当クラブゴルフコンペに於きまして優勝されました。お目出度うございます。）

10. 会員卓話 角谷勝司君「吾座有銘」

◎ 若い頃勤めた事があるが自分なりに頑張り懸命にやったにも拘わらず其の報りに報われないと屢家に帰ってから愚痴をこぼした事がある。或時母親から「仕事は人の為にするものではない。御前自身の為にするものだ」と窘められた。親から云われた言葉の意味がわかって来たのは23才位の時だったが、従業員には一日も早く此の意味をわかって欲しく社員研修の時は良く此の話をしている。もう一つ親から聞いた大事な言葉がある。それは「人の心に貯金せよ。」と云う言葉である。いくら金があってもいくら目先の欲で金を儲けても人の心に貯金の出来ない者は駄目だと思っている。銀行利息は年何分と決まっているが人の心に貯金をすれば其の報奨は計り知れないものがある。では人の心に貯金をする事とは一体どの様な事かと云うと人に親切にする事、人に迷惑をかけない事、人の為、相手の為に役立つ事をする。こう云う事をしておけば義理人情ではないが必ず相手は借りを返す立場になってくれる。困った時には助けてくれるかもしれない。たとえ其のような報いがすぐ出てこなくとも、自分自身の心が豊かになり人格形成の上で受入資産と成る事は必定である。社員には目先の利益追求よりも取引なり、商品を通じて世の為人の為に何か残す事が必要であると教えている。昨年度は職業奉仕委員長だったが今振り返ってみてロータリーで云う職業奉仕とは人の心に貯金する事だと自分では信じている。また最近になって時間の尊さを知った。不況景気の昨今では一入厳しいものを感じるが商戦に勝ち抜く為には限られた時間を大切に、如何にうまく時間を管理するかにかまっているし迅速



な行動が欲しいと社員には何時も云っている。当地に山本勝之助翁と云う先覚者がおられて「手廻しせねば雨が降る」と教示されている。ところが今の若い社員には此の格言さえ知るものがない。私は社員教育の場で機会ある事に此の格言を利用させていただいている。其の他に社員には約束ごとは必ず守り、人の信頼を得る事が社会人の第一条件である事も常日頃から力説している点である。角谷君には滔々と自分の経験を通して彼の持つ座右銘を披瀝していただきました。

◎ 会員卓話 片山博之君「特許制度について」

昔から、不況になると特許出願が多くなると云われているがその言葉を裏付けるように、手数料の大巾値上げにもかかわらず依然として特許、実用新案の出願件数は増加の傾向をたどっている。他方においては既に権利化された技術を持っている者は、権利侵害に対する監視を厳しくし盛んに警告を発して競合業者をけん制するようになった。このような情勢のもとで個人、企業を問わず特許制度に対する関心は一層深まるばかりである。海南漆器製造業界に於ても同様で最近特許問題云々で紛争をおこしている。私が多くの指導書、解説書のたぐいを読み始める直接の原因となったのもここらあたりにあるわけだ。しかし一般に法律書というものは、どういうわけか簡単な内容に就いても複雑な文章、迂遠な表現を多く用いて法律門外漢には到底がまんの出来ない非常に取っ付きにくいものになっている。特許関係の本も此の例にもれず最初の目次をいちべつただけで読む人に精神的拒絶反応を起こさせる。そこで落語に登場する御隠居さんと大工の熊さんに一役かっていただいて堅苦しい特許制度を紹介してみたい。

横町のご隠居さんが大工の熊さん宅にやって来た。「熊さんいるかい、ちょっと手を貸してもらいたいんだが」「手を貸せ、あゝいいですよ。御隠居のためならなんでもしますぜ」「湯殿の引き戸の調子が悪るいんで直してほしいのだが」「なんだ、そんな事か、お安い御用だ、ちょっと見てきます」数時間かかって大工の熊さんはご隠居のいる縁先にやって来た。

「根太がすっかり腐っちゃってだましまし直すんで骨が折れちゃった」「やあご苦労さん。お蔭で助かったよ。まことに些少で申しわけないがこれは手間賃だ。とっといておくれ」「冗談じゃない。何もあっしゃあ手間賃欲しさに来たんじゃないよ」「そう云わずに取っといておくれ、有難度うよ」それから数日後今度は大工の熊さんが深刻な顔をしてご隠居のところへやって来た。「どうした熊さん元気がないね」「いえね今度お店の若旦那が嫁をもらう事になってわっしが仲人役なんで」「それは目出度いじゃないか」「ところが死にたい位でわっしに歌をうたえと云うでさあ」「いいじゃないか歌の一つや二つ」「それがめでた、めでたーのーしか知らないの」「そうか、それなら花笠音頭を歌いますが自信がないので皆さん御一緒にどうぞとお断りしなさい」「なるほど、それはよい」

熊さん大喜こびで帰っていった。さて落語の中で二つの話があるが労力を提供して、それに対する報酬をもらおう。これは当り前のことで此の状態については不審を抱く人はだれもないと思う。ところが死にたい程悩んだ熊さんにアドバイスしたご隠居さんは、勿論熊さんも報酬の事など考えていない。し



かし労力提供に対して報酬を払い知力提供には支払わない、此の辺に矛盾を感じないだろうか。

落語の話のように知的助力が報われないのは、われわれ日本人が手を借りる、知恵を貸すという関係よりも知恵を借りる、知恵を貸すという関係を無意識のうちに軽視しているためであると考えられる。しかし乍ら知力提供に対しても労力提供と同じように評価し、それに報いると云う気持を培う事が資源不足を技術力で補っていかうとするわが国にとって、より重要なことであると思う。特許制度はこのような知力に対する経済的評価を法律の場に引き出すための一つの手段なのです。民法では占有権、所有権、債権など有体財産は保護している。一方発明考案、意匠、商標、著作物、商号、などには無体財産として法律上の保護を考え特許法、実用新案法、意匠法、商標法、著作権法、商法等がもうけられている。

落語の一部を卓話でやるのは、前代未聞だが難かしい特許制度の解説には良いアイデアで面白く拝聴させていただきました。

◎ 会員卓話 河尻鳩親君 〃珠算について、

皆様の御手元に3級、2級、1級、国民珠算競技大会の各模疑問題のプリントを届けていますので、此れを見ながら珠算についての話をさせていただきます。能力検定試験は日本商工会議所主催日本珠算連盟協賛で行われるのだが3級の試験種目は見積算、掛算、割算、伝票算、4つの種目で各10分間の制限時間で行う。合格点数は各70点以上となっている。2級と1級はより難かしく各種80点以上が合格点である。何時も子供に云っているのは3級は努力すれば全員合格するが2級になると忍耐がいる。1級に挑戦しようと思えば余程の根性が必要であるから頑張るようにと云っている。日本全国の珠算の優秀な人が年に一度覇を競いあうのが、国民珠算競技大会で制限時間6分間で掛算、割算、30題あるがほとんどの選手は満点である。暗算は2分30秒で15題掛算、割算の暗算試験は各2分間で実務計算が7分間である。ベテランばかりですので見取算は皆暗算である。その他に珠算段位の検定試験も年に2回行われている。掛算、割算、各60題を制限時間10分間でやりこなす早さだが大体100点取れば初段である。20点増す毎に段位が上るのだが10段以上ともなると280点以上の成績である。全国で現在12~13人位おられるはずだ。これ位の名人になると全部暗算で実際にはそろばんは無用の人達である。日本と韓国と台湾の三ヶ国で10年前から国際珠算連盟が出来ているが毎年会場持廻りで開催されている。日本の国技であった珠算も最近では他国に負けている状態であつての珠算国技の名を恥かしめている。珠算連盟では若い人達を養成して地位の挽回を計ろうとしている。韓国は特に暗算が強く聞くところによると掛算の九九もあちらでは2桁の掛算の暗算を教えているとの事である。子供に珠算を教えている時の様には皆様の前ではゆきませんで、いささかあがり気味ですが以上珠算についての色々な話をさせていただきます私の卓話に代えさせていただきます。塾ではやさしい先生だろうと想像致します。良い子供達のためにがんばって下さい。

- 次回例会案内 才56回 昭和51年8月30日(月)12:30~ 於海南商工会議所  
ゲスト 海南警察署長 阪本捨治様
- 才57回 昭和51年9月6日(月)18:30~ 於海南商工会議所  
ゲスト 株式会社富士アイス(海南店)  
和食マナーに就いて 支配人 西端俊夫様